



平成 27 年度 天草更生園全体写真

～地震の被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます～

保護者及び関係者各位へ

4月14日から16日にかけて熊本県で大規模な地震が発生しました。天草更生園では、激しい揺れはあったものの利用者の方の怪我や施設の被害はあっておりません。今後も余震による被害が予想されますが、気をつけて、警戒いたします。

お知らせ

平成28年5月15日、開催予定の第15回くまもと障がい者スポーツ大会は、地震災害のため中止になりました。

柵興農園様より
花の球根の御寄贈
に施設のプラン
ターに植え、少し
ずつ葉も伸びてき
ました。これから
も、大切に育て、
色とりどりの花の
開花を利用者の方
と共に楽しみにし
ています。ありが
とうございました。



株興農園様より、グラジオラスとダリア
花の球根の御寄贈がありました。3月19日

球根贈呈

熊本県天草郡
苓北町上津深江
発行: 社会福祉法人
啓 仁 会
天草更生園
-就労・生産-
クリーニング
縫製・軍手・ウエス製造
印刷・珈琲
珈琲工房 麟 泉
TEL 0969-35-1311
FAX 0969-35-1312
<http://www.k-keijinkai.or.jp>
印刷: 天草更生園印刷科

行事記録

2月8日 針供養
18日 半日外出支援（カラオケ）
3月5日～6日

行事予定

行事予定

4月28日 利用者・職員懇談会

5月 機関誌「はばたき」発行
花しょうぶ祭り（珈琲出店）

6月 苓北町福祉スポーツ大会

7月 夏まつり
利用者健康診断
避難訓練（夜間想定）

8月 機関誌「はばたき」発行
利用者夏季休暇
利用者・職員懇談会

針供養

2月8日(月)に針供養が行われました。日頃ミシン作業等に従事されている利用者さんが感謝の気持ちを込めて、折れた針や曲がった針を一本一本豆腐に刺して供養するとともに、技術の上達を願っておられました。



祝
10周年

咖啡工房
鹿奔泉



おかげさまで、平成28年3月15日をもって、地元ショッピングセンター（シープル）内に、出店している珈琲工房鱗泉が開店から10周年を迎える事ができました。

これから地域内外の方に愛される店として利用者と職員が力を合わせて頑張ります。



3月29日、恒例の花見が行われた。桜で飾られた食堂で和やかな雰囲気の中、利用者自治会長（宮下秀



クリーニング作業
シーツ・包布・枕カバーの選り分け
やシーツの流し作業がんです。



天草町出身の小林です。昭和29年の午年です。仕事を一生懸命がんばりたいと思います。よろしく願います。



就労継続支援B型利用
宮口茂樹さん



自宅より通つてい
ます。クリーニング作
業がんばります。

新利用者紹介

「昭」さんの乾杯の声で始まり、豪華な花見弁当、ビール、ジュースに舌鼓を打ちました。その後のカラオケでは、時間が足りないくらいに大いに盛り上がりました。

利用者の皆様も楽しいひと時を過ごされたようです。



新職員紹介

あ
と
が
き

このたびの熊本地震には本当に驚きました。震災により犠牲となられました方々のご冥福をお祈りいたします。

また、現在も不自由な生活を強いられている多くの方々が、一日も早く平穏な生活を取り戻される事をお祈りいたします。

【災害は忘れた頃にやってくる。】と言われますが、まさか九州で大地震が起これるとは思ってもありませんでした。

何時、何処で災害に遭うか分らない事を再認識させられたとともに、日頃の備えを再度見直していきたいと思いました。

平成28年度 事業計画

（事業全般）

天草更生園は、利用者が安心して施設生活や地域生活を営むことができるよう、働く場（就労事業・生産活動）と、生活の場（生活介護・施設入所・グループホーム等）を提供し、生きがいを持って楽しく仕事をし、楽しく生活ができるための支援を行います。

天草更生園は、事業移行から4年が経過し、平成28年度は、5年目を迎えます。「障害者総合支援法の施行3年後の見直し」や「就労支援に係る見直し」が進められる中、見直しの内容に注視し、障がい者がその能力を最大限に発揮できるように、『それぞれが最も適した「働く場」「生活の場」に円滑に移行できるようにするための支援』、又『障害者がそれぞれの「働く場」で安定して働き続けられ、働く力を伸ばしていくけるようにするための支援』を目指します。

障がい者支援施設

天草更生園

【生活介護事業・施設入所支援事業】

障がい者支援施設 天草更生園は、平成24年度に生活介護・施設入所支援へ事業移行し、手探りで始めたこの事業も5年目を迎えます。現在、利用定員はそれぞれ60名ですが、心、昼間のサービス67名（内、通所利用者3名含む）、施設入所支援64名が利用され、開始時の障害支援区分（障害程度区分）は3.3でしたが、平成27年度末には3.2となり、障害支援区分6の方も4名入所されており、年々介護度も高くなつてきています。このような状況の中職員全員で利用者主体の施設づくりを行い、日々楽しんで過ごせるよう支援し、サービスの提供を行っていきます。



障がい者就労センター

天草更生園

【就労継続支援A型事業】

作業は、ホテルリネン（ビジネスホテル、旅館、民宿等）のクリーニング作業を行っており、従業員と雇用契約を締結し、就労の機会を提供することで、自立した日常生活又は、社会生活ができるよう支援します。また、やりがいをもつて仕事に取り組みることができるよう、安定した賃金と作業量を確保し、合わせて個々の作業技術、知識の向上を図り、賃金アップと働くことに自信と楽しみを持てるよう支援を行います。



危険管理面でも、作業に関してのマニュアルを再検討して、誰もが同じ手順で安全に安心して作業ができる環境を整えます。

障がい者支援センター

天草更生園

【就労継続支援B型事業】

利用者一人ひとりの意思を尊重し、働く意欲を見出し、各部門の作業（機械操作等）マニュアルにそって、安全で安心して働くことのできる環境づくりに努めます。

利用者や職員の今年度の努力目標に「整理整頓、チームワーク」を掲げ、又職員は、職員相互の連携を強化し、合わせて専門性のスキルアップを図り、お客様に満足していただけるよう取り組みます。

就労事業の営業強化として訪問販売等を行うなど販路の拡大を行うと共にホームページを通してのインターネット販売も強化し、クリーニング・印刷・珈琲事業の各部門の作業の確保や生産性を高め、収益アップに努めます。



日中活動



3月24日、日中活動でパフェを作りました。それぞれ思い思いに作られ、参加された利用者の方からは、冷たくておいしいとの声が聞かれました。



4月5日、都呂タム、志岐タム方面へ花見ドライブに出かけました。14名の方が参加されました。天候も良く桜満開の中、桜の木の下で写真を撮りました。今後、ご希望に沿えるような日中活動を取り入れていきたいと思っています。



4月19日、天草市宮地岳地区にかかしの見学に行きました。国道266号線沿い牛深方面に向くと「かかし村」が見えてきました。今年のテーマは、「盆踊り!!」賑やかな雰囲気の人なのか、かかしなのか？不思議な感じでした。利用者の方は、見た事のない数のかかしに興味が湧き、かかしとの記念撮影を楽しんでおられました。



今後の予定としまして、フラワーアレンジメント他、季節的な日中活動を取り入れ、貼り絵（あじさい）、七夕作りなど色々計画しております。